

〈令和 7 年 8 月 6 日（水曜日） vol.432〉

~~~~~ トピックス ~~~~~

☆ 米穀の基本指針（令和 7 年 7 月）が公表されました

米生産の基礎的情報となる米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（令和 7 年 7 月）が公表されましたのでお知らせします。

今回の指針では、備蓄運営、需要実績・需要見通しの算出方法等について、今後行う検証等を踏まえて検討の上、決定するとしています。

詳しくは、7 月 30 日開催の食料・農業・農村政策審議会食糧部会の資料をご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku\\_sisin/index.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/keikaku/beikoku_sisin/index.html)（米穀の基本指針）

<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/syokuryo/250730/0730.html>（7 月 30 日食糧部会）

☆ 米の生産者の皆様に向けた今後（来年、5 年後、10 年後）の米の生産意向に関するアンケート調査について（再掲）

農林水産省は、今後の米政策を検討するにあたり、米の販売農家・農業法人その他経営体の皆様に対し、今後（来年、5 年後、10 年後）の米の生産意向に関するアンケート調査が実施されています。調査期間が延長されましたので、再掲します。

（調査期間）令和 7 年 6 月 19 日（木）から令和 7 年 8 月 31 日（日）まで

（調査手法）インターネット上のフォームを用いたアンケート

調査の目的、概要等詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/250619.html>（プレスリリース）

<https://forms.office.com/r/8mhBjG9n0i>（アンケート URL）

《 新着情報 》

◇ 農林水産省渇水・高温対策本部の設置と農業用水対策の支援について

農林水産省は、令和 7 年度の渇水及び高温により、水稻の生育等への影響が懸念されていることを踏まえ、現状把握を通じた速やかな対応を図るため、農林水産省渇水・高温対策本部を設置しました。

また、新たな取組として、現場における渇水対策のためのポンプの調達・運転や番水等の取組を支援してまいります。

農業用水対策事業等、詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/mizu/250730.html>（プレスリリース）

◇ 令和 7 年の農林水産物・食品の輸出額（6 月分まで）が公表されました

「2025 年 1-6 月（上半期）の農林水産物・食品の輸出実績」が取りまとめられましたのでお知らせします。2025 年上半期の農林水産物・食品の輸出額は、8,097 億円となり、前年同期と比べて 15.5%増加しています。主な品目の動向は以下のとおりです。

＜2025 年 1-6 月（上半期）の主な品目の輸出額＞（カッコ内は対前年増減比）

農林水産物・食品 8,097 億円（+15.5%）、

うち日本酒 228 億円（+12%）、牛肉 326 億円（+16%）、

米 68 億円（+23%）、果樹・野菜等 294 億円（+2%）、

緑茶 263 億円（+65%）

詳しい輸出実績や輸出促進についての情報はこちらをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu\\_kokusai/kikaku/250804.html](https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kikaku/250804.html)（プレスリリース）

◇ 野菜の生育状況及び価格見通し（令和 7 年 8 月）が公表されました

大阪市中央卸売市場及び東京都中央卸売市場に出荷される野菜の価格見通し（令和 7 年 8 月）が近畿農政局及び農林水産省から公表されていますのでお知らせします。

大阪市場では、平年と比べて、はくさい、レタス、ばれいしょの安値傾向と、にんじん、ピーマンの高値傾向が見込まれています。

詳しい情報はこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/seisan/engeitokusan/yasai/kakaku.html>（大阪市中央卸売市場）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/250801.html>（東京都中央卸売市場）

#### ◇ 令和 6 年産米の契約・販売状況、民間在庫の推移及び米穀販売事業者における販売数量・販売価格の動向について（令和 7 年 6 月末現在）

農林水産省から、令和 6 年産米の契約・販売状況、米穀の民間在庫の推移及び米穀販売事業者の販売数量・販売価格の動向（令和 7 年 6 月末現在）が公表されましたのでお知らせします。

主な動向は以下のとおりです。詳細についてはプレスリリースをご覧ください。

＜主な動向＞（カッコ内は前年同月比）

全国の集荷数量 242.8 万トン(95%)、契約数量 242.6 万トン (97%)、  
販売数量 176.5 万トン(94%)、民間在庫数量 121 万トン(105%)  
滋賀の集荷数量 4.59 万トン(82%)、契約数量 4.60 万トン(93%)、  
販売数量 3.72 万トン(86%)、民間在庫数量 1.42 万トン(88%)  
(うるち米（醸造用玄米を含む）)

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/250730.html>（プレスリリース）

#### ◇ ノウフク・アワード 2025 の募集が始まりました

農福連携に取り組んでいる優れた事例をノウフク・アワードとして表彰し、国民運動としての機運を高め、全国的な展開につなげることを目的に、「ノウフク・アワード 2025」の募集が開始されましたのでお知らせします。

この表彰は、農林水産省と関係団体等が設立している「農福連携等応援コンソーシアム」の主催により行われます。

募集期間：令和 7 年 8 月 4 日（月）～ 9 月 30 日（火）

表彰対象者、応募方法など、詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/250804.html>（プレスリリース）

#### ◇ 農福連携セミナーを開催します

農福連携とは、障害者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取り組みです。

障害者のみならず、刑務所や少年院等の矯正施設からの出所者、保護観察対象者等（以下、「刑務所出所者等」という。）を雇用することは、担い手不足や高齢化が進む農業分野においては、新たな働き手の確保につながるとともに、再犯防止や犯罪被害の減少を図ることができ、日常の暮らしにおける安全・安心を確保するという社会的な意義の大きい取り組みとなります。

農業者が刑務所出所者等を雇用するために必要な情報を提供するセミナーが開催されますのでお知らせします。

開催日時：令和 7 年 9 月 2 日（火）13 時 30 分～16 時 30 分

開催形式（会場及び WEB）、内容、参集対象者、申込方法等詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/tiiki/osaka/250801.html>（プレスリリース）

#### ◇ 「令和 7 年度病害虫発生予報第 5 号（水稻特集）」の発表について

農林水産省から、今後の主要な病害虫の発生予察情報として「令和 7 年度病害虫発生予報第 5 号（水稻特集）」が発表されていますのでお知らせします。

イネカメムシを含む斑点米カメムシ類の発生が、北海道、東北、関東、甲信、北陸、東海、

近畿、中国、四国及び九州の一部の地域で多くなると予想されています。  
滋賀県内の情報として、滋賀県病虫害防除所から、7月23日に「令和7年病虫害発生予報第7号」が発表されています。  
詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/250723.html> (プレスリリース)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/boujyo/> (滋賀県病虫害防除所)

#### ◇ あなたのサステナブルな取組を国内外に発信しませんか

##### 「サステナアワード2025」の募集が始まりました

農林水産省は、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現するため、「みどりの食料システム戦略」を推進しています。その一環で、消費者庁、環境省と連携し、「あふの環（わ）2030プロジェクト」を実施しています。本プロジェクトにおいて、食や農林水産業に関わるサステナブルな取組動画を表彰する「サステナアワード2025」の募集が開始されましたのでお知らせします。

募集期間：令和7年8月1日（金）から10月31日（金）まで  
応募先等詳細はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b\\_kankyo/250801.html](https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/250801.html) (プレスリリース)

#### ◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報

- ・令和7年度食品アクセス総合対策事業（フードバンク等による食品提供の質・量の充実に向けた機能強化）の公募の実施について（7月31日）

詳しくはこちらをご覧ください。

なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載されています。

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html> (補助事業参加者の公募)

#### 【審議会・検討会等の開催情報】

- ・第118回コーデックス連絡協議会（8月25日）

※ 主な会議等の開催情報としてお知らせしています。

これまでに公表された会議等の開催情報はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html> (会議等の開催情報)

#### 《 お知らせ 》

##### ○ 農林水産省ウェブマガジン aff（あふ）8月号の最新配信のご案内

aff（あふ）2025年8月号の特集は、「漁業取締船」です。

第1回の配信は、『違法操業・密漁を阻止 漁業取締船』と題し、日本の水産資源を守るため、水産庁は全国に漁業取締船と取締航空機を配備しています。違法操業の現状、そして密漁を取り締まる船と航空機を紹介しています。

aff（あふ）の特集は、毎週水曜日の配信です。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

##### ○ 統計公表情報

- ・令和7年産水稻の西南暖地における早期栽培等の10a当たり収量の前年比見込み（7月15日現在）

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/#y1](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y1)

- ・農業物価統計調査 令和6年農業物価指数（令和2年基準）

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noubukka/#y>

- ・令和6年 生産者の米穀在庫等調査結果

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/kome\\_zaiko/#y1](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/kome_zaiko/#y1)

・畜産統計（令和7年2月1日現在）

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan/#y>

---

《 日常的に活用できる情報 》

予算情報    みどりの食料システム戦略    食料・農業・農村基本計画  
補助事業    MAFF アプリ    経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金  
米政策・麦・大豆    野菜・果樹・花き    茶・薬用作物・こんにゃく  
収入保険    有機農業・環境保全型農業    農業生産工程管理（GAP）  
畜産    地域計画    就農情報・農業分野における外国人受入  
スマート農業・農業技術・農業用ドローン    農林水産物・食品の輸出  
インボイス制度    メールマガジン・ソーシャルメディア    農林水産統計  
などのリンク先はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113\\_mailmagazine.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html)

---

《 近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ 》

◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ・ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしております。
- ・当メールマガジンの登録内容の変更（アドレス等）、配信停止連絡はこちらへ  
e-mail: [kinki\\_mailmaga\\_shiga@maff.go.jp](mailto:kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp)
- ・「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら  
[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html)

◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話：077-522-4261

[https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline\\_shiga2812.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html)

所在地：〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎（6F）

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

---

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。